

災害と人々

People in Disaster:

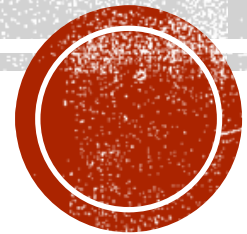
Kantō Great Earthquake ephemera collection at Princeton University

Setsuko Noguchi

(Princeton University)

EAJRS 2023

Faculty of Arts, KU Leuven



STATISTICS ON KANTŌ GREAT EARTHQUAKE

- Magnitude 7.9 of earthquake hit metropolitan Tokyo and Yokohama area as well as neighboring prefectures on September 1, 1923 11:50 am.
- The total number of damaged, collapsed, washed away, or buried houses was 372,659.
- The total number of burnt down houses was 212,353/372,659
- Death toll: 105,385 (Tokyo, Kanagawa, Saitama, Chiba, Yamanashi, Shizuoka, Ibaraki,)
 - 91,781 people were killed in the fire.
 - 11,086 people were killed by collapsed house.

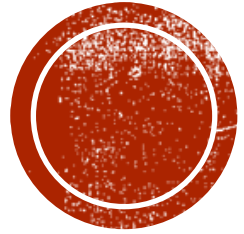
(A video clip showed at the conference was removed due to the copy right. The statistics above was the narrative part of the video)



STUDIES ON DISASTERS IN JAPAN AT PRINCETON UNIVERSITY

- Human-caused disasters: War
- Natural disasters: Earthquake, Tsunami, Other disasters caused by natural disasters
- Preparedness including Education
- Healing, Mending, Recovery
- Global Japan Lab (<https://gjl.princeton.edu/>)





FIRST MONTH

September 1 to September 30, 1923

九月六日 関東戒嚴司令部

戒嚴地域擴張

九月四日勅令第四〇二號ヲ以テ戒嚴施行地域ヲ千葉埼玉兩縣下ニ擴張セラル

右ニ依リ関東戒嚴司令官ハ關係地方長官及警察官並郵便局長及電信局長ニ對シ左ノ諸勤務ヲ施行スヘキ事ヲ命令シ且ツ一般ニ別項ノ如キ告諭ヲ發セリ

一、關係地方長官並警察官ハ時勢ニ妨害アリト認ムル集會若クハ新聞紙雜誌廣告ヲ停止スルコト

二、關係地方長官並警察官ハ兵器彈藥等其他危険ニ亘ル諸物品ヲ時宜ニ依リ之ヲ檢査シ押収スルコト

關係地方長官並警察官時宜ニ依リ出入ノ船舶及諸物品ヲ檢査スルコト

三、關係地方長官並警察官各要所ニ檢問所ヲ設テ通行人ノ時勢ニ妨害アリト認ムルモ、出入ヲ禁止シ又ハ時機ニ依リ水陸ノ通路ヲ停止スルコト

四、關係地方長官並警察官晝夜ノ別ナク人民ノ家屋建造物船舶中ニ立入り檢査スルコト

五、關係地方長官並警察官ハ本令施行地域内ニ

六、關係郵便局長及電信局長ハ時勢ニ妨害アリト認ムル郵便電信ハ開通スルコト

但シ右諸勤務ノ施行ハ罹災者ノ救護並地方民心ノ安靜ヲ目的トスルヲ以テ能ク時勢ノ緩急ニ應ジ宜シキニ適スルヲ要ス

告 諭 (九月六日)

一、今回ノ震害ニ就キ救護ノ容易ニシ治安ヲ維持スルニ為東京府及神奈川縣ニ戒嚴ヲ令セシメタガ此度更ニ之ヲ千葉及埼玉縣ニ擴張セシメテ此擴張ハ別ニ新ニ恐ルヘキ事柄ヲ起ソク為ナハナイ。罹災者カ次第ニ此地方ニ入り込ムニ従ヒ色々ノ虚報流言カ行ハレ人心ヲ不安ニスルコトカアルノヲ取締ルノト必要ノ場合ニハ軍隊ヲ以テ治安ヲ維持シ救護ニ從事スルニ便ナル為メアル地方民ハ決シテ流言ニ迷ハサルコトナク避難民ハ地方民ニ對シ不都合ノ行動ヲ執ルコトナク何レモ地方官公吏警察官ニ信頼シテ平時ノ如ク落附イテ居ツテ軍隊ノ厄介ニナル様ナコトヲシテハイケンナイ

二、戒嚴ノ令セラレテモ直接ノ取締ハ地方警察官力之任スルノヲアルコトヲ志シテハイケンナイ

東京參謀本部内於テ関東戒嚴司令官陸軍大將橋田雅太郎



九月八日

関東戒嚴司令部

◎爆音ニ関スル注意

本所業平橋ハ修理ノ爲

残骸ヲ破壊爆破スルノ

必要カアルノテ九日午前

朝

七時乃至四時ノ間ニ工兵

隊ニ於テ爆破ヲ行ヒマ

ス大音響音ヲ發スルモ敬馬

カナイ様之レカラモ同様ノ

爆破ヲ度度行フコトカア

リマス

軍用電信線

を切るな!!

電線をいたづら

したものは嚴重に

罰せらる

関東戒嚴司令部



自動車の仕事を

邪魔しない様に!!!

自動車^隊は全力を挙げて
罹災民の救護、食糧、
飲用水等の運搬の爲に働いてるのだ
から其仕事を邪魔
しないやうに

関東戒嚴司令部





サツ倒せ避難民機關車で占領す



地震後の傳染病豫防

一、井戸水は簡易なる消毒をして

用ふるやう

二、成るべく生物や消化のあるいものを

喰べぬやう

三、寝冷えせぬやうキツト腹巻をして

やすむやう

四、飲み過ぎ喰べ過ぎせぬやう

五、蠅をとるやう

六、熱が出たり下痢したらすぐ醫師

の診察をうけるやう

警視廳



市民諸君に告ぐ

今回の大地震に因る災害も今や政
府を始め各方面共着々應急の處置
を進めて居りますから諸君は速か
に平常の營業に復歸し又は適當の
勞務を取得するにつとめ各自の努
力に依つて生活の安定を求むる事
を第一義とし一日も早く我親愛な
る東京市を復興する様奮闘せられ
む事を希望いたします

九月十五日

東京市長 永田秀次郎



迷^{まい} 兒^ご

は

東京市社会局

へ

- ◆ お知らせ下さい
 - ◆ お尋ね下さい
 - ◆ その他子供について
- 探査と保護に便する為めに
名前や居所を調べてあります
一切の御相談に應じます





天幕 シート

御端書御遣心被下候へハ
早速店負参上可致候
迅速御注父可應候

天幕雨履合資
製造販賣會社
小川治兵衛商店

東京市深川區熊井町二番地(永代橋際)



淺草園二十階花屋敷附近延燒之狀況

(明治三十二年九月)



此圖係由淺草園二十階花屋敷附近延燒之狀況所繪。其時火勢極大，燒及附近之民家，並波及於淺草園之建築。幸而園中有一大象，其體甚大，且能避火，故得以保全。當時園中遊客甚多，見此奇景，無不驚駭。此圖係由當時之畫師所繪，其筆法細膩，色彩鮮明，實為日本近代繪畫之傑作也。

此圖係由淺草園二十階花屋敷附近延燒之狀況所繪。其時火勢極大，燒及附近之民家，並波及於淺草園之建築。幸而園中有一大象，其體甚大，且能避火，故得以保全。當時園中遊客甚多，見此奇景，無不驚駭。此圖係由當時之畫師所繪，其筆法細膩，色彩鮮明，實為日本近代繪畫之傑作也。



新吉原之町通大風旋火燒之實況

(大正十三年三月)



111

新吉原之町通大風旋火燒之實況
 大正十三年三月
 此圖係根據當時之新聞記者所繪之實況而作之
 其時之慘狀可見一斑
 大正十三年三月
 新吉原之町通大風旋火燒之實況
 大正十三年三月

此圖係根據當時之新聞記者所繪之實況而作之
 其時之慘狀可見一斑
 大正十三年三月
 新吉原之町通大風旋火燒之實況
 大正十三年三月



む望を面方館技園所本りよ橋園兩

(此其報漢民皇大朝清)



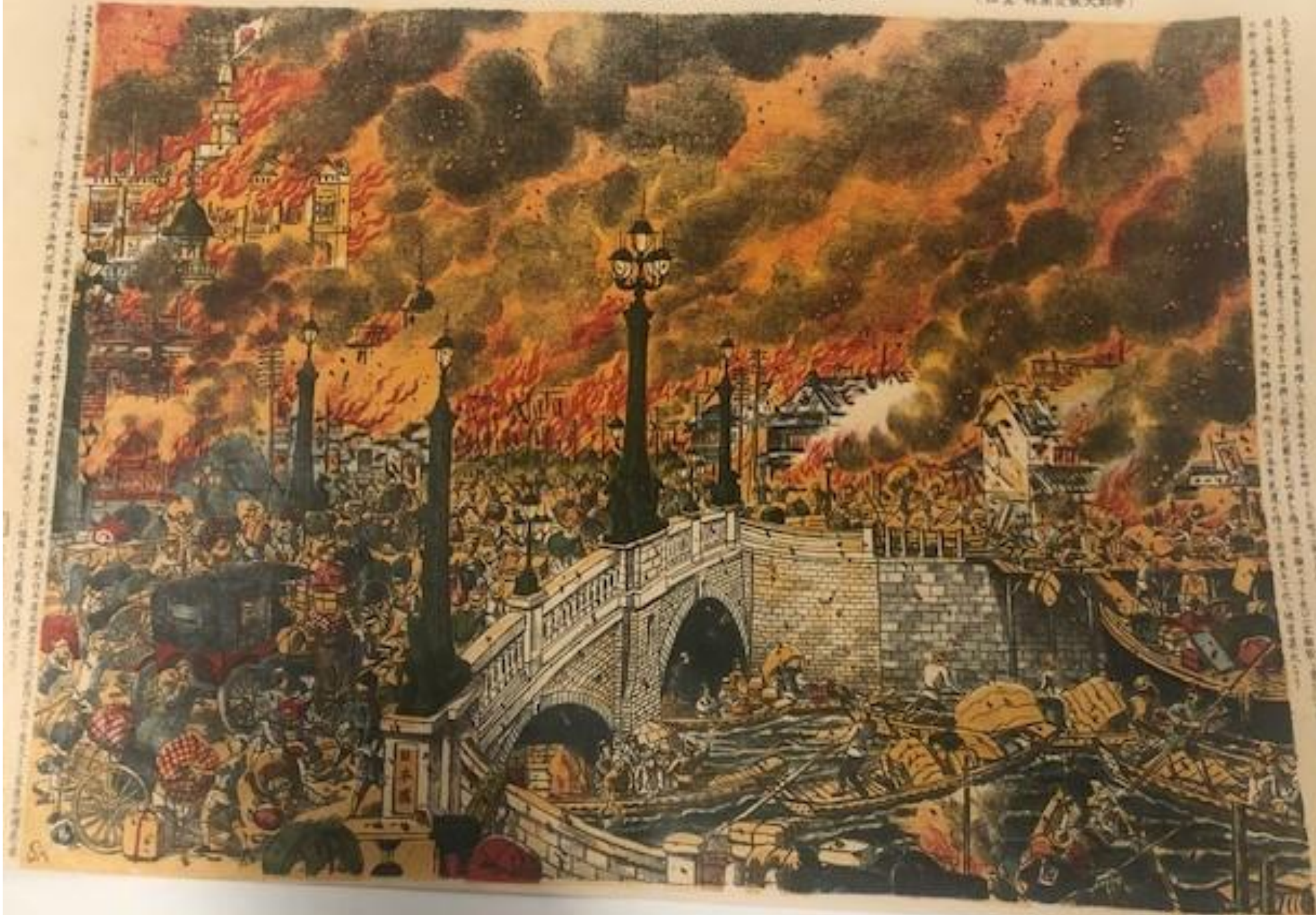
Vertical text on the left side of the illustration, likely providing a detailed account of the event.

Vertical text on the right side of the illustration, likely providing a detailed account of the event.



日木橋より魚河岸三越呉服店附近延焼

(明治大正初年)



狀慘之燒延近附世見仲及路小廣草淺

〔六其 報東亞報光緒帝〕



光緒二十六年六月廿三日
上海
此圖係由外國畫師所繪，其時上海租界內發生大火，延燒數日，房屋盡成瓦礫，慘狀無窮。此圖即當時之實況也。

此圖係由外國畫師所繪，其時上海租界內發生大火，延燒數日，房屋盡成瓦礫，慘狀無窮。此圖即當時之實況也。





Vertical Chinese text on the left side of the page, likely a caption or descriptive text for the illustration.

Vertical Chinese text on the right side of the page, likely a caption or descriptive text for the illustration.



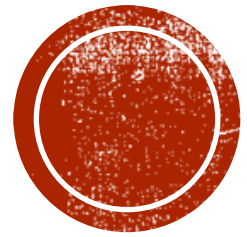
■ 避難した方々に！

あなたが避難された道筋や
途中で障害や助けになつた
事柄を御知らせ下さい。

■ 帝都復興のために！

東京市役所





OCT 1 TO DEC 31

Survival, Healing, and Rebuilding

憲兵隊設置

一、麴町、神田、日本橋、京橋、芝各区警備ノタメニ下記ノ通り憲兵ヲ配置シマシタ
 二、何事デモお氣附ノ點お知ラセ下サイ
 三、何デモ、相談ニ應ジマス

麴町憲兵分隊

須田町憲兵分遣所

九段憲兵分遣所

半藏門憲兵分遣所

日本橋憲兵分隊

水天宮憲兵分遣所

雷岸橋憲兵分遣所

築地憲兵分隊

月島憲兵分遣所

尾張町憲兵分遣所

芝憲兵分隊

虎ノ門憲兵分遣所

薩摩原憲兵分遣所

東京憲兵隊

東京日本橋
日本橋憲兵分隊



日時 十月十二日午後二時
場處 本所被服廠跡

(正午
六時止)

大震災慘死者追弔大法會

御遺族並に御同情家の御焼香を望む

主催 曹洞宗大本山 永平寺
總持 寺

進布法會事務所 芝區新堀町曹洞宗務院 (電話 高輪
三七五〇番)



バラツクを建てるには

寒氣を防ぐに用意在が肝要です
安くて直ぐ出来る壁材ロックスタッを
お使い下さい
丸の内仲通り四号

南満鑛業株式会社

由報次第巻上



バラック内申合せ

一 今回の大天災を機とし、新なる
勇猛心を振ひ起し、お互に一身一家
及び東京市のために働きませう。
一 職業なき人は成べく速に之を得
るにつとめ、早く適當な我が家を
持つやうに勵みませう。
一 火の元には特に注意致しませう。
一 清潔を守り衛生に注意致しませう。
一 秩序を守り、風紀を善くするやう
に氣をつけませう。
一 子供の教育には充分に注意を拂ひ
ませう。
一 何事も自治の精神を以て行ふやうに
致しませう。

大正十二年十月

日一月九年二十正大!! 噫凶大一の胞同家國
 事椿の來以震地大政安・實・折軸地け碎柱天・災の何

強震海嘯火災關東東海の天地全く阿鼻叫喚あゝ慘又慘!!!



- 日本橋區の慘狀
- 京橋區の慘狀
- 下谷・淺草區方面
- 本所・深川區悲慘狀

淺草十二兩の破損屋根下の死體の群サツホロビールの燒跡、新橋の大慘狀、上野廣小路大廣野とせる、活動街淺草六區全滅淺草觀世音無事實景境内の雜踏見るも悲し、大銀行會社の火災の實況、砲兵工廠の大爆發の白煙類焼、四谷區の大椿事の光景手に汗を握る
 名物仲見世通り燒跡、帝都四大橋燒落ちて數萬の死體と算するならん



愈々本日より公開す!!! 是れ眞に活動寫眞の急務なり!!! 見よ



東京震災の實況

第二報第三報續々公開す
 生ける新聞の眞價を知れよ

愈々第一報只今到着



◆ 通信運輸機關全滅の今日實に死を冒して撮影せる大映畫なり!!!

唯東一 丸内 監製 來見 報急 大々



義憤の士に訴ふ

吉原遊廓復興反對演說會

新興の帝國に人身賣買の魔窟再設は日東を國唯一の恥辱にして七千万同胞の斷じて忍び難はざる所なり

民衆の正しき輿論は社會に於ける最後の強き力なり吾等は血と涙の絶叫を以て同胞の正しき輿論に訴へん

無援孤立の窮内に憐々たる燒死を餘儀なくせしめられし可憐なる千餘の靈を招はむ

時 日 十月二十日(土)午後正六時半

場 所 岡崎公會堂ニ於テ

青柳榮司博士(交際中) 高原 操氏(交際中)

加藤直士氏(交際中) 海老澤牧師

林 歌子 西野 貞子

河邊 柳子 久布白落實子

城のぶ子

主催 婦人矯風會京都支部



歌の興復都帝

曲作 輔耕松小
歌作 雄愛林小



謹告

- 一 此の恩賜金は今回の大震災に付畏くも
天皇陛下より罹災者賑恤の御思召を以て御下賜
になりました壹千萬圓の配當額であります。
- 一 聖恩の鴻大にして皇室御仁慈の深厚なるは今更
申上る迄もなく洵に恐懼感激に堪へない次第で
あります善等は相扶け相助として復興の事に志
し以て、天眷の萬一に副ひ奉らうではありませ
んか。
- 一 恩賜金の費途に就きては慎重考慮を加へ有効に
使用し尙出来得るならば相當記念の方法を講ぜ
られたいものであります。
- 一 遺族に對する賜金は死者の靈を慰むるに適當な
る費途に使用せられむことを望みます。
- 一 世帯主は家族一同に代つて拜戴せられたのであ
りますから有難い、御思召の徹底する様取計ら
はれねばなりません。

大正十二年十一月 日

東京府知事 宇佐美勝夫



復興之先驅

燦然たる百貨市場

開館午前九時 閉館午後七時

日比谷マーケットは安全、壯麗なる鉄筋コンクリート造の四層樓あり
 日比谷マーケットは市内一流商店及各府縣同業組合の直接販賣所なり故に其商品の豊富にして低廉且つ優良なること復興帝都の第一位と云む

日比谷 交叉点 日比谷マーケット

日用品 呉服 洋服 食料品 日用品
 金時計計 其他百貨と網羅せり
 出店者 今川橋松屋 吳服店 銀座天賞堂 平尾ト
 木舗 其他市内一流商店各府縣同業組合等 甲余店
 食堂 喫茶店 理髮所 屋上遊歩場等 設けあり

歳末景品大付賣出 一テ

十二月十三日 迄



寒さに向いました

衣服のお仕立に必要な

縫針ぬいはりは罹災者りさいのおかた(御婦人)

に限り無料で差上げます

から御来店下さい

東京青山明治神宮表参道

金目縫針本舗三ッ瀬商會

電話青山一八七三番



高

冬向衣類
雑貨實用品の臨時市場

来る七日りよ
十二日まで

高島屋出張廉賣

四谷新宿三丁目 末廣亭に於て

高

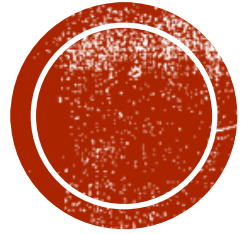
高

高



大震火災わさん





ONE YEAR LATER



◎九月一日を忘れぬ爲めに

追善の涙からも
奮發の意氣からも
禁酒せよ

此際
断然



邁進せよ

酒盃を棄てて
シラ真劍で

◎勤儉と飲酒は両立せず

一心
轉機

見○比○べ○考○へよ

大震災の損害は

人命を失ふこと
十三万
富を失ふこと
百億

飲酒の損害は

人命を失ふこと
年々震災の犠牲者以上
富を失ふこと
年々酒代十億圓

◇震災は百年目

酒害は四六時

◇震災は不可抗力

飲酒は止め得る



大震災 記念日

九月一日 緩む心のねぢをまげ (標語—東京市選)
来る九月一日を期し各位の御賛成を得て左の方法により昨秋の大震災を追想してお互に反省したいと思ひます

◆ 午前十一時五十八分を期し市電は一分間停車、社寺等は鼓鐘を工場船舶等は汽笛を鳴らすこと、同時に一般の人はこの間祈念黙想すること。
◆ 奢侈を排し遊樂に類する行動をつしめ、おーろいを用ひず酒類を断つこと。
◆ 努力と節約とによりて剩し得たるものは記念貯蓄若くは公益事業等に寄進する等この日を意義あらしむること。
◆ 各自防火其他非常時に履する平素の用意を講ずること。

主催
東京府
東京市
東京商業會議所
東京商業組合聯合會

(納社省文塚大)

九月一日 遭難者 本所 被服廠 甲祭式 午前九時 府市合同弔祭 午前十時 神道聯合祭典 午後二時 佛教聯合法會

大震災 講演會 午後二時 東京府商工獎勵館 丸の内府廳構内
記念會 午後二時 東京自治會館 上野公園内





感謝状

此度の震災に就いて私達があなの方からうけた御同情には本當に御禮の言葉も御座りません災害をうけた東京市民は勿論日本國民全体が心から涙を流して感謝して居ります世界の人は互に皆仲のいい御友達なのだと思ふ事を愈深く知つて本當に私達は感激せずには居れません あなの方の厚い御同情に一刻も早く御禮申上たいと思ふ心は市民の胸の中に切りや御座りました併し悲しい事に東京にはまだ平穩が立帰つて居らず現在の困苦の外に近寄る冬の寒さに對する用意で市民は未だ血の出る様な奮闘の最中ですからその心をお傳へす機会がなかつた事は皆さん御察し下さる事と思ひますそを今度私達青年學生が市民全体の感謝をお傳へようとして感謝署名の運動を起し東京市内の諸所に机を据え其の上に此の紙を擴げて通行人の署名を求めたのでした車を挽いて通りから労働者があやうく車を止めて署名のペンを持ち乍ら外國の人達へ宜しく言つてくんねえ等といふのもありました重い荷物を肩から下ろして署名する人僕にもお禮させてといつて覺束ない字で書く可憐な子供自動車をとめて運轉手と一緒に署名に来る人けんどうに市民の心は感謝と感激とに満ち溢れて居ます震災後の窮乏の際とて運動に就ての設備が充分で無かつた為文字も乱れ紙も汚れて居りますが此の一字一字の中に溢れる感謝の心は飽く迄も清く汚れの無いものでございます極りて多數の署名を得ましたが各國へお分けしましたので僅かになりました世界の皆様どうか市民の測り難き感謝の満ちた此紙を御受取下さいこの一つ一つの署名の中に溢れた誠意とを汲みとり下さい

對外感謝市民署名會

NEXT STEPS

Complete digitization

Class use

[re:earth](#)

Create a LibGuide/finding guide

Link to [NCC CDDP Kanto Great Earthquake map](#)

